

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
高崎市中心市街地地区

令和4年3月

群馬県高崎市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	駅周辺諸施設へのアクセス性と歩行環境に関する満足度向上	%	52.5	56.6	75.2	確定 ● 見込み ○	○	あり ● なし ○	78.0	R4年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	高崎駅西口及び東口ペDESTリアンデッキ整備事業による都市基盤整備の成果が評価された。 高崎駅西口駅前広場整備事業により駅利用者の利便性が向上した。
指標2	来街1回あたりの滞在時間延長	時間	2.3	2.5	2.37	確定 ● 見込み △	△	あり ● なし ●	2.33	R4年3月	△	新型コロナウイルス感染症の影響が続いているため <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	新型コロナウイルス感染症の影響により大規模イベントが開催されず、不要不急の外出を自粛していたことなどにより目標値には届かなかった。
指標3	地区内居住人口	人	7,567	7,718	7,697	確定 ● 見込み △	△	あり ● なし ○	7,821	R4年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	各基幹事業や関連事業(土地区画整理事業)による都市基盤の整備が進み、まちなか居住の機運が高まったことによりマンション建設が相次ぎ、居住人口の増加につながった。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1		-	/	/	確定 見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2		-	/	/	確定 見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3			/	/	確定 見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 成果を持続させるために行う方策 	住民が快適に移動し、また散策する魅力を持った「新しい回遊ルート」への再編	未実施(当初予定していた事業が新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっているため)	—	整備済のペDESTリアンデッキと直結される予定であった施設が、新型コロナウイルス感染症の影響により事業延期となり整備されていない。
	「高崎の顔」また「地域の個性」となる施設及び要素の確立	未実施(当初予定していた事業が新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっているため)	—	感染症の収束が見通せず事業の再開時期は目途が立っていない。
改善策 <ul style="list-style-type: none"> まちづくりの目標を達成するための改善策 残された課題・新たな課題への対応策 その他 必要な改善策 	まちなか滞在施設と、しかけの整備	まちなかオープンカフェ推進事業	一定の利用は見られるが、外出自粛の影響により利用客が伸び悩む店舗が多く、閉店してしまった店舗もある。	新型コロナウイルス感染症の影響がいつまで続くのか見通しが立たず、人出(来街者)が戻ってくるまでは効果が期待できない。
	まちなか歩行ルートの二極化(駅周辺エリアと駅北西エリアの回遊性ルートの二極化)	まちなかオープンカフェ推進事業 まちなかコミュニティサイクル推進事業	まちなかコミュニティサイクル推進事業については、まちなかの移動手段として定着してきており、徒歩だけではなく新たな回遊ルートの構築につながっている。	高崎駅東口に集客施設等が整備され、エリア外での利用が多くみられる。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項